

2012/5/26

「ジョイントコンサート本番」

昨日は雨🌧️でしたが、今日は気持ちよく晴れ☀️！

良かった～👍ジョイントコンサート本番、晴れないと会場に足を運んでくださる人もグンと減るだろうな～と心配していたのです。会場に着いたのは 11 時 15 分前でしたが、すでに何人かのメンバーは到着していました。

「メロディー」さんたちは、もちろん和服。いつもと違い和服のメロディーさんたちは凛として、まぶしく感じられます。「さあ始まるぞ」、という気迫がせまってきます。

初めてのコンサート会場...フムフムなるほど～...だいたい想像していた通りでした。でも、フラットなところで歌うもんだと思っていたのにステージがしつらえてありました。こんな風なステージを組み立てるのは、大変な作業のはず！・・・こんなに気をつかっていただきちょっと感動。ジョイントコンサートの大きなポスターや、大きな案内看板を作ったのにも感動～(写真を写しておけば良かったなあ～😓👇)「婦中のふれあい館で、すごい🔥」と、みんなでふれあい館の壁に向かって(?)称賛しました。

テーブルやいすが並べられてありましたが、これを埋められるだけのお客さんが集まるのだろうか...がらがらだったら悲しいモンがあるなあ～と、不安になりました。

リハーサルをして、お昼をとりいよいよ本番。。。会場に出ると、なんと、お客さんたちが椅子を埋め尽くしていました。「おお～集まったんだね～👍👍👍」そうすると、少し緊張してきました。

箏と尺八の演奏「未来花」をそでで聴きながら、そんなに舞台経験のないメロディーさんときいているので、さぞかし全神経を集中させて弾いてらっしゃるのだろうな～と、思われました。気持ちを込めた演奏は、より迫力を感じさせます。

私たちクランツの出番がきました。「小さな贈り物」から開始、「春の風るる」と進み、山場の「証」へ。途中ヒヤリとする場面もはらみながらも、終盤の「あふれでる涙、ぬぐう頃、君はもう見えーない」という盛り上がりところは、ぐいぐいと攻められたのじゃないかと...。聴いてられる方たちは「。。。？」だったかもしれないけれど、「なんか、力の入った歌じゃったのお～」と感じてくださればOKかな？！

「証」が無事終了し、安堵感で「見上げてごらん夜の星を」へ。これは会場の方たちも一緒に歌ってくれて、いい雰囲気になってきました。

そして次に箏と尺八とピアノで「山里の春」という曲の演奏。色々知っている曲が折りこまれていて、クイズにしてみたら面白かったのにな〜と、思いました。私たちに、もう少し余裕ができれば、ちょっとした音楽クイズをだしたり、「へえ〜〜〜〜！🤔！」と『アハ体験』をもらえるような曲の裏話を披露したり、会場の人たちと楽しみながらのコンサートにしていけたらいいな〜と、考えてました。

「さだまさし」みたいに、歌もトークも魅力的💖 みたいなワケにはいかないかあ〜■

ジョイントコンサートの見せどころジョイント演奏は「涙そうそう」と「ふるさと」でした。出だしの「ふーるいアールバムめーくり〜」というところは、ぞくっとするくらいバッチリ息があってスタート。ソプラノもがんばろーぜ！！の気分でした。ソロも高音がきれいにのびて大成功でした(*^ ^)v

会場に足を運んで下さったみなさま、暖かい拍手をありがとうございました m(__)m

メロディーさんとの集合写真も撮って終了〜。メロディーさんありがとうございました、楽しかったですね、おつかれさまでした m(__)m

婦中ふれあい館の職員のみなさま、色々ご準備してくださりお世話になりました、ありがとうございました m(__)m

